

2023年国際ジェンダー学会研究活動奨励賞（第4回）の授賞者が決定しました。

このたびの募集には7名の応募がありました。実施要綱に基づき、審査委員会で厳正に審査した結果、以下の3名の方に授与することとなりましたのでご報告します。

1. 于寧（う・ねい）（東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属教養教育高度化機構
国際連携部門駒場キャンパス SaferSpace（KOSS）特任研究員）
「中国当局の政策から読み解く『同性間の親密な関係』に対する認識パターン」
2. 内田賢（一橋大学大学院社会学研究科修士課程）
「東日本大震災被災地における「災害と多様性」の再考——宮城県の草の根女性団体を事例に」
3. 加藤穂香（国際基督教大学大学院アーツ・サイエンス研究科博士後期課程）
「デジタルメディア時代における<ジャーナリズム界>の変容——『女性ジャーナリスト』へのインタビュー調査から」

なお、国際ジェンダー学会研究活動奨励賞の募集は毎年実施します。次回の詳細は本学会MLにて来年1月初旬に発表予定です。

また、若手支援の企画として第2回就職の悩み相談会を5月13日（土）10:30～12:30に実施します。4月9日付で学会MLに実施要領などを告知してありますので、ふるってご参加ください。

2023年4月11日
研究（若手支援）担当理事 伊藤るり
事務局（若手支援）新倉久乃